

夏季コンプラセミナーを開催

5年ぶりにリアルで



岡 亀 するつ
理事長
あいさつ

トを行っている。
ぜひ活用してほしい」と呼びかけた。
セミナーは、同
協会顧問の千葉一
敏氏が「紅麹問題」
を中心とした健康
食品の安全に対す

(一社)全国直販流通協会(事務局東京都、岡一郎理事長)は7月12日、東京・秋葉原の会場で夏季コンプラセミナーを開催した。会員社を中心に約200人が参加した。

コロナ禍以降、オンラインを主としたセミナー開催が続いていたが、5年ぶりにリアルでの大規模開催となった。

あいさつに登壇した岡一郎理事長は、昨今のネットワークビジネスに関するメディア報道に言及しつつ、協会の活動の意義を強調した。「協会では会員社に対して、法律セミナーや相談室設置など、さまざまなサポー



直販協顧問の千葉一敏氏

る社内体制作りの重要性を講演したほか、さくら共同法律事務所の千原曜弁護士が、特商法や景表法の注意点について解説した。

第1部で協会顧問の千葉氏は、小林製菓の「紅麹問題」を事例に挙げながら、健康食品企業が安全性について持つべき認

さくら共同法律事務所
の千原曜弁護士



識や、体制作りの重要性を説明した。「安全性に関することは、行政へ相談・連絡することが、健康被害の拡大を防ぐ上で重要になる。また、消費者からの情報提供も、単にクレームとして処理するのは危険だ。健康被害の情報を拾い上げる体制を企業として確立する必要がある」と話した。

第2部では、千原弁護士による法律解説が行われた。消費者からのキャンセル対応やステマ規制など景表法の重要論点について説明した。千原弁護士や協会に寄せられる疑問などを踏まえて、訪販・NB企業が実務で持つておくべき法律の解釈や認識を共有した。